

平成 25 年 7 月 26 日

<各位>

ナノキャリア株式会社
代表取締役社長 中富一郎
(4571 東証マザーズ)
問合せ先 取締役CFO兼管理部長/社長室長 中塚琢磨
電話番号 03 - 3548 - 0217

第40回CRS年次総会での講演について

40th Annual Meeting & Exposition of the Controlled Release Society (米国ハワイ州ホノルル、2013年7月21日~24日)に、主催者からの招請を受け、当社社長の中富一郎が講演者およびパネラーとして参加し、当社技術やグローバル開発などを紹介しましたのでご報告致します。

Industry Roundtable:

Global Perspectives on Emerging and Established Delivery Markets

アジア、ヨーロッパ、北米の企業5社のビジネス開発やR&Dを担当する幹部による、最新のDDS技術、グローバル開発や市場のトレンド、課題について議論するプログラムです(下記参照)。

<http://www.controlledreleasesociety.org/meetings/annual/program/Pages/InnovationSunday.aspx>

ミセル化ナノ粒子技術を含めナノキャリアの研究開発については海外からの参加者の間で高い認知度があることが確認できたのは大きな成果でした。また、実用化に向けた地域別治験状況を国際的な会議の場で直接、情報発信し、活発で有意義な議論が展開できたことも当社のグローバルな展開に大きく貢献するものと考えております。

今後も、このような場・機会を通じ、ナノキャリアの技術や研究開発の成果などを世界に向けて発信する活動を積極的に進めてまいります。

The Controlled Release Society (CRS:コントロールドリリース学会)

<http://www.controlledreleasesociety.org/Pages/default.aspx>

CRSは、企業や大学等で放出制御技術を専門として研究開発を行っている研究者を会員とする国際機関で、1978年に設立されました。現在の会長は、当社のサイエンティフィック・アドバイザーである片岡一則東京大学大学院教授です。本総会には約1300人の参加がありました。

【年次総会概要】

ドラッグデリバリーシステムの研究開発に関する世界の最新動向や将来について意見交換します。取り上げられる対象はナノ粒子や脳送達、栄養・機能性成分、種間変動、RNAiおよびDNAの送達をはじめとする様々な最新のドラッグデリバリーシステムの研究成果を発表する学会で、100を超える世界トップクラスの最新イノベーション製品の展示も行われます。

以上